

## 教育研究評議会議事録（第125回）

日 時：平成26年9月25日（木） 15時00分～16時40分

場 所：事務局第一会議室

出席者：堺、丸山、上村、菅原、横山、船崎、長澤（孝）、家井、高橋、遠藤、長澤（由）、  
藤代、小川、佐藤、佐野、武田

欠席者：西谷、尾藤、八代、長野、新妻、開、今野、吉澤

### 配付資料

- 1.（回収資料）休職期間更新理由書
2. 学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律について（概要）
3. 教員人事に関する報告について
4. 役員会報告
5. 役員等連絡会報告
6. 入試委員会報告
7. 平成27年度国立大学法人岩手大学の概算要求  
7（追加）. 国立大学等施設の整備
8. 岩手大学大学院学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
9. 岩手大学全学改組に係る検討状況について  
別冊. 改組に係るアンケート

議事に先立ち、小野寺財務企画課副課長から、改組に係るアンケートについて、資料に基づき説明があった。

### 議 題

#### 1. 教員の休職について

学長から、教員の休職について諮る旨が述べられた。

次いで、本案件については、前回の教育研究評議会において、当該教員に係る休職の更新の必要が生じた場合、判断を学長に一任し、9月の教育研究評議会定例開催時に了承を得ることとされていたので、学長として休職の更新を承認した旨及び教育研究評議会として了承を願いたい旨が述べられ、審議の結果、休職の更新が了承された。

#### 2. 学校教育法及び国立大学法人法等の改正について

学長から、学校教育法及び国立大学法人法等の改正に伴い、岩手大学の規則改正について対応する必要がある旨が述べられた。

次いで、総務広報課長から資料に基づき説明の後、学長から追加説明があった。

審議の結果、12月中旬の文科省への中間報告に向けて、11月末までに各学部から意見を提出することとされた。

#### 3. その他

なし

## 【報告】

### 1. 教員人事について

人文社会科学部高橋評議員、農学部長及び丸山理事（入試センター長）から、教員人事について、資料に基づき報告があった。

### 2. 役員会報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員会の内容について、資料に基づき報告があった。

### 3. 役員等連絡会報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員等連絡会の内容について、資料に基づき報告があった。

### 4. 入試委員会報告について

丸山理事から、前回の報告以降に開催された入試委員会の内容について、資料に基づき報告があった。

### 5. 平成27年度概算要求について

小野寺財務企画課副課長から、平成27年度概算要求について、資料に基づき報告があった。

### 6. 大学院ディプロマポリシー等の変更について

丸山理事から、大学院ディプロマポリシー等の変更について、資料に基づき報告があった。  
なお、教育研究評議会における今後の取扱いについて、内容に係るものは議題とし、字句の修正等については報告事項とする旨が確認された。

### 7. スーパーグローバル大学創成支援プログラムについて

上村副学長（国際連携室長）から、スーパーグローバル大学創成支援プログラムについて、採択されなかった旨の口頭報告があった。

なお、評議員から、グローバル化のため、英語で授業を行う教員へのインセンティブや、教員採用の際、英語で授業を行うことを条件とするなどの検討が必要との意見があった。

### 8. 岩手大学の改組に係る検討状況について

学長から、岩手大学の改組に係る検討状況について資料に基づき報告があった。  
なお、今後の報告にあたり、資料のフォーマットについて意見をいただきたい旨の発言があり、意見は後日でも受け付ける旨の付言があった。

### 9. その他

なし

※ 学長から、次回の教育研究評議会は、10月30日(木)15時に開催する旨が述べられた。